

辻井タカ子後援会だより

2009年
10月

第151号

辻井タカ子のホームページアドレス
<http://www.t-takako.jp>

発行者：日本共産党富木島後援会
連絡先：堀本：604-5820
：辻井：604-7914



辻井タカ子議員の報告

国でも地方でも日本共産党の議席の重みは…

後援会のみなさん、ご協力ありがとうございました。

日本共産党は、「自公政権を退場させよう」と訴え続けてきました。今回の民主党の圧勝で新しい歴史が開かれました。メディアの出口調査で、日本共産党支持者の12%が民主党に流れたとされ、日本共産党にとっても厳しく難しい選挙でしたが、現有9議席を確保することが出来ました。東海市においては、後援会のみなさんの、強く温かいご協力で得票を前進させ、佐々木憲昭さんの議席を守ることが出来ました。来年は東海市議会議員選挙、参議院選挙があります。選挙が続きますが一層のご協力をお願いいたします。

さて、9月議会がようやく終わりました。前半は一般質問と補正予算の審議、後半は前年度の決算の認定審査が行われました。しかし、一般質問をする議員は減り、議会で発言するのは大方私、共産党議員のいない委員会には質疑もほどほどに終了するなど議会が形骸化しています。さすがに古参議員や職員から「あれではいかん、勉強をしてほしい」と、与党議員に苦言がでる始末です。行政いいなりの議員では東海市はよくなりません。

2008年度の決算で私は、東海市の土木費偏重の財政運営を批判しました。みなさん、市民1人当たりが使った土木費は、東海市が約10万1千円、県内市平均は約5万1千円です。なんと、その差は倍の5万円です。全国でもトップクラスの財政力を市民生活優先に使ったらどれだけ暮らしやすくなることでしょう。

今議会で、私が先の議会で取り上げた父子家庭の児童扶養手当が実現し、11月から支給されます。引き続き、市民要望実現に向け頑張ります。

総選挙のご支援、ありがとうございました。佐々木憲昭さんの議席を守ること、「悪政のオンパレードの自民・公明政権の退場！」は実現出来ました。9月になって民主党中心の政権が動き出しましたが、みなさんどのような感想でしょうか。

大府飛行場中国人殉難者慰霊祭を玄猷寺で行う

太平洋戦争末期の1944年から45年にかけて、三菱重工名古屋航空機製作所は、大府から上野台にかけて飛行場を作りました。その時の労働力として中国から強制連行され、過酷な労働で亡くなった中国人5名の慰霊祭が、富木島町の玄猷寺で9月19日に130人の参列者のもとで行われました。



焼香をする参列者のみなさん

同実行委員会は20回以上の聞き取り調査、学習会などを経て、安置されていた玄猷寺さんのご厚意で持って第一回の慰霊祭となりました。この事実は現地の人でも初めて知る人が多く、愛知華僑総会の会長は「慰霊祭の開催を感謝している。若い世代に引き継ぎ、日中友好の証として長く続くことを願います」と感謝の言葉。又、地元の人には子供時代に親から聞いた中国人の過酷な労働の様子を語って見えました。この悲しい忌むしい事実を風化させず、再び戦争を起こさせない大きな運動をしていこうと誓い合いました。

みなさんの声

◆数は少なくても共産党がなくとも困る。言っていることが他より違って私たちの声をほんとは代弁してくれませんか。

◆私も高齢者になり、らんバスはますます欲しくなる。

◆選挙が終わったら次の選挙を考へて動いていかなければ。市議選の事務所はどこにするんだ。又お茶をこちそうになり行くから…

◆市営住宅のお風呂は深くてよう入らない。あわせ村のお風呂に入りたくて聞きまし。又、風呂釜は持ち込みだそうすね。



お・き・き

●東海市後援会の行事である「大和13佛めぐり」は今後10月27日(火)、11月16日(月)の予定となっています。

●「愛知自治体キャラバン」10月28日(水)午後1時半～3時半(愛知自治体キャラバンとは、県内のすべての自治体を訪問し、各市町村に対し、医療・福祉・介護など社会保障の拡充と、国や愛知県に意見書の提出を求めて要請する行動で、25年の歴史を持っています)。

●記録映画「明日へ紡ぎつづけて」の上映を11月22日(日)東海市勤労センターホール、午後1時半より行います。この映画は戦後、繊維労働者として過酷な労働の中で目覚め、仲間を求め成長していく女性達を描いて、大変感動ものです。